

2 原子力災害とは？

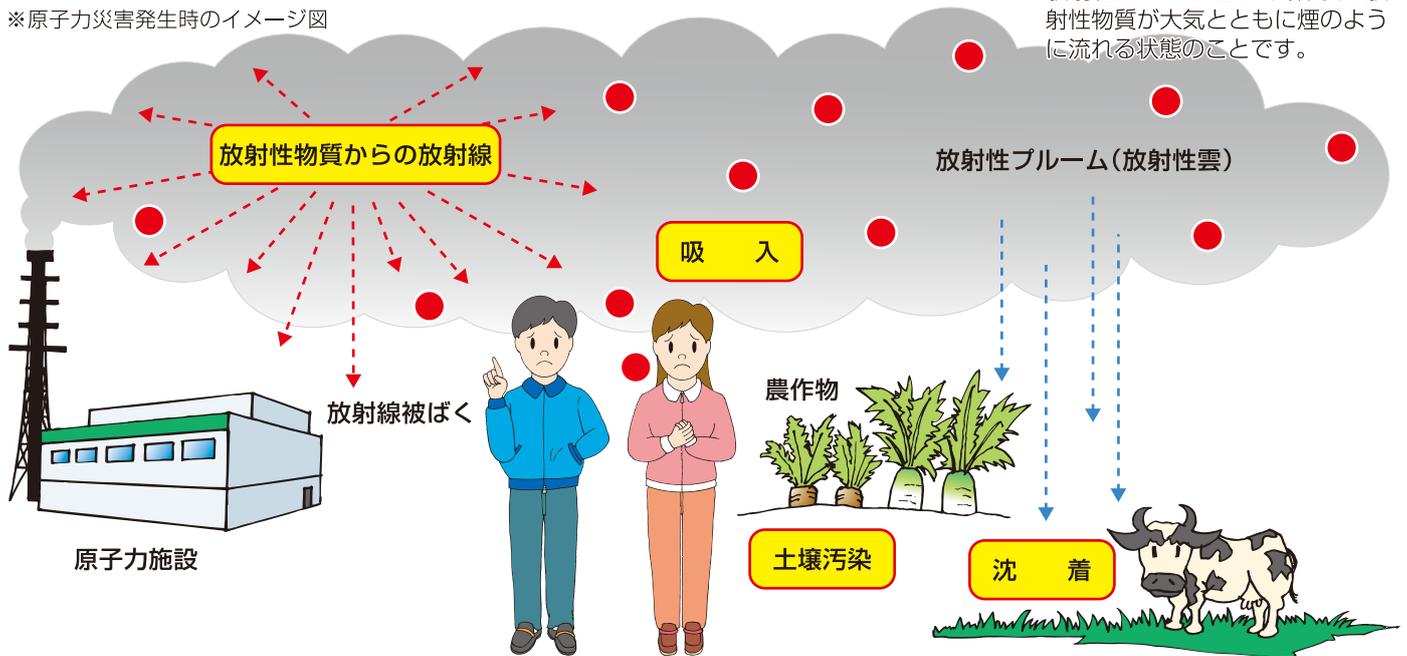
1. 原子力災害の特徴

原子力災害は、風水害、地震、火災などとは違い、五感に感じることができない災害です。

身体への影響の程度や、どのように行動すればよいのかを自ら判断できません。

原子力災害に正しく対処するためには、原子力施設の状況や環境の放射線の測定結果を踏まえた判断が必要であり、国や県、市町村の指示に従って行動することが必要です。

※原子力災害発生時のイメージ図



2. 外部被ばくと内部被ばく

放射線を身体に受けることを被ばくといい、体の外部にある放射性物質から放出される放射線を受ける場合(外部被ばく)と、人が呼吸によって空気中の放射性物質を吸い込んだり、放射性物質を含んだ飲食物を取り込むことなどによって、体の内部から放射線を受ける場合(内部被ばく)があります。

